

今年の十五夜は、9月10日！！

「十五夜」とは、旧暦8月15日の月を指し、お月見をする習わしがあります。

・・・ということで、保育園の幼児室では、「十五夜」にちなんだ活動がたくさん行われていましたのでお知らせしますね。

まずは、中村先生に「十五夜」についてのお話をききたいちご組。
担任の先生に絵本を読んでもらったりして、頭の中ではいろいろな事がふくらんできていました。
そして今日は、お団子を作ることに・・・。



だんご粉にぬるま湯を少しづつ入れながら
ちょうど良い硬さに混ぜこねていきます。

ある程度になったら今度は等分して
丸く丸く、まるめていきます。



出来た団子を、三方にのせて出来上がり！
周りには、ススキをつくって飾り、
お供えの果物も並べて、事務所の窓口に
飾ってあります！！



← 事務室のお団子

↓ 幼児室の窓の壁面



そして、そんないちご組さんのお隣りでは、他のクラスも「十五夜」の製作に取り組んでいました

ぶどう組さんは、スタンプで三方の上にお団子を描いていました。

このスタンプは、割りばしの先に綿をつけてガーゼでくるんだお手製の特注品です。子どもたちがあつかいやすいようになっています。また、大きさも様々に変えられるので、今回の大きなスタンプに最適です。



（月と言えはうさぎとのことで、子どもたちが描いて切り取ったうさぎと一緒にお月見を楽しんでいる様子が伝わってきますね）



めろん組さんは、「おや？だんご粉？」と思いきや、ナント紙粘土でのお団子作りでした。

どうやらめろん組さんも数日前から十五夜にちなんで、一緒に月見をする動物を作って用意していたようです。今日は、紙粘土のお団子を作るということで、たくさんコロコロしていましたが、机の下は真っ白になっていました（ ^ω^ ）



色画用紙を丸く切って、思い思いのお皿も作り、作ったお団子を並べます。
牛乳パックで作った動物も並べて
お月見の準備は完成です！

この動物、担任の考えではうさぎをイメージしていたみたいなのですが、子ども達から
「ライオンがいい」などと違う動物の名前が出てきて、いろいろな動物が出来上がったみたいです



みかん組さんも楽しそうに製作をしていました。





こんな形に完成
しました！！

体調不良のお子さんが多くて、今日は出席出来た子が少なかった**ばなな組**・**もも組**のお友だちの所にはちゃんといちご組さんが、三方やお団子を持って訪問してくれていました。

一緒に記念撮影をして
とってもいい笑顔です

早くみんなが元気になっ
て登園してくれるといいね☆

しっかり体調を戻して
あげてくださいね☆



🔗 今日のおやつは、みたらし豆腐団子をいただきました 🔗

実りの秋に感謝をしながら名月を鑑賞して
みてはいかがでしょうか？